

イノベーションセンターの機器共用の取り組み

SRUを掲げる高知大学の紹介

高知大学は、**Super Regional University (SRU)** = 「**地域を支え、地域を変えることができる大学**」を目指し、様々な教育研究活動を展開しています。

3つのキャンパス、6つの学部



3つのキャンパスの位置関係



SNS (高知大学公式)

<https://www.kochi-u.ac.jp/about/public-relations/social-media/>

広報誌「高知大学マガジンSRU」

<https://www.kochi-u.ac.jp/about/public-relations/sru-magazine/>

未来研究ミュージアム (創立75周年記念サイト)

<https://researchmuseum.kochi-u.ac.jp/>

Kochi University x SDGs Action

高知大学におけるSDGs取組事例集を公開しています。

https://www.kochi-u.ac.jp/SDGs/activities/list_all.html



新たな組織体制について (R8年度～)

令和8年4月、組織改編により、高知大学イノベーションセンターオープンファシリティ部門が誕生しました。

当部門は、共用化推進の拠点として、全学横断的な技術支援体制を確立することにより、研究支援の質及び効率性を向上させ、今後更なる発展を目指していくところです。

各施設のサイトにも、ぜひおいでください。詳しい情報を掲載しています。

「高知大学トップページ」→「企業・一般の方」→「研究」→「学内教育研究施設」



高知大学イノベーションセンター実験実習機器施設・RI実験施設

https://www.kochi-u.ac.jp/kms/ct_mrc/facility/index.html

高知大学イノベーションセンター遺伝子実験施設

<https://www.rimg.kochi-u.ac.jp/ige.html>

高知大学イノベーションセンター動物実験施設

https://www.kochi-u.ac.jp/kms/ct_ila/

高知大学イノベーションセンター海洋生物研究教育施設

<https://www.kochi-u.ac.jp/kaiyo/>

高知大学イノベーションセンターESPO朝倉 (理工学部附属「水熱化学実験所」1階フロア内)

https://www.kochi-u.ac.jp/espo/pdf/Visitor_Guide.pdf



高知大学イノベーションセンターでは、実験実習機器施設・RI実験施設、遺伝子実験施設が中心となり、共用化推進に取り組むと同時に、専任教員と技術スタッフによる技術的なサポートにも力を入れています。

実験実習機器施設・RI実験施設では、下記の技術トレーニングを実施しております。

- 【トレーニング項目】
- ◆フローサイトメトリー
- ◆qRT-PCR
- ◆遺伝子解析ソフトの利用法 (遺伝子情報取得・プライマー設計など)
- ◆ImageJによる画像解析
- ◆パフイン切片・凍結切片の作製
- ◆共焦点レーザー顕微鏡観察
- ◆透過型電子顕微鏡観察
- ◆走査型電子顕微鏡観察
- ◆免疫組織化学
- ◆大判プリンター原稿作成から出力
- ◆³H-チミン取り込み実験

受託のご相談も、受け付けております。

- ◆ELISA
- ◆細胞増殖実験
- ◆特定試験サンプル測定
- ◆凍結切片の作製
- ◆光学顕微鏡標本の作製
- ◆電子顕微鏡標本の作製及び撮影
- ◆フローサイトメトリー解析
- ◆DNAシーケンス反応
- ◆RNA-seq データ解析支援
- ◆リアルタイムPCR受託解析
- ◆免疫組織化学



★イノベーションセンターの共用機器の一部です★ (生命科学系が充実している点が特長です。)

遺伝子実験施設では、技術支援として、技術的な助言・指導を行っています。

◇中学生、高校生、理科教員を対象とした体験型実習を通じ、遺伝子研究の啓発を行っています。

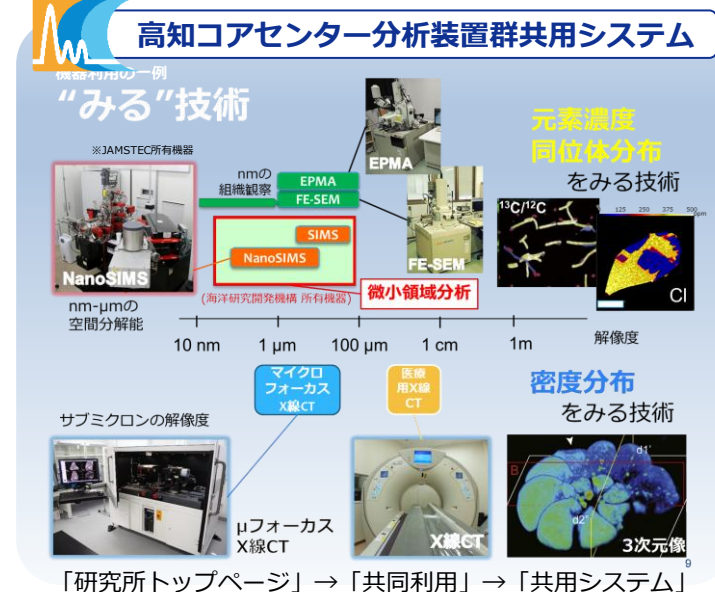
当センターは、4つの地区に、7つの共同利用施設を有しています。それぞれの専門分野に特化し、共同研究・共同開発等、様々な形での連携を目指しています。

朝倉地区: ESPO朝倉 (理工学部附属「水熱化学実験所」1階フロア内)
岡豊地区: 動物実験施設、実験実習機器施設・RI実験施設
宇佐地区: 海洋生物研究教育施設
物部地区: 遺伝子実験施設、水産業・農業科学共創施設 (令和7年度新設)



海洋コア国際研究所の機器共用の取り組み

高知大学海洋コア国際研究所は、文部科学大臣認定の「共同利用・共同研究拠点」の一つとして、海洋コアを中心とした地球掘削科学に関する国際・国内共同研究を、学内外の研究者とともに推進しています。研究所の設備・機器は、学内外の研究教育機関等の研究者から公募した研究課題の実施のために供用しています。年間150件超の研究課題を実施し、延べ参加人数は1600名にもなります。



共同利用のご案内と設備検索

本学の登録設備は、「大学連携研究設備NW」の「設備リスト」から閲覧できます (公式サイトのご案内をご確認ください)。

イノベーションセンター設備・施設サポート分野HPからも「設備NW」の検索画面に入れます。

<https://www.kochi-u.ac.jp/espo/guide.html>

学外向けの設備データベース (検索システム) の紹介

キャンパスごとの検索、フリーワード検索などが可能です。

https://www.kochi-u.ac.jp/espo/KU_equipment_E/index.html



SXプラットフォームへの加盟

～持続可能な未来に向かって～

令和8年度より、高知大学はSX(Shared Transformation)プラットフォームへ入会しています。「所有」から「共有」へ。新しい研究機器エコシステムに賛同し、持続可能な未来の研究環境の在り方を、共に考えてまいります。

<https://sxplatform.jp/>



【お問い合わせ】

イノベーションセンター オープンファシリティ部門
設備・施設サポート分野

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

mail: espo@kochi-u.ac.jp

<https://www.kochi-u.ac.jp/espo/>